

平成29年度ファーストステップ研修開催要綱

一般社団法人茨城県介護福祉士会

会 長 沼田 正人

厚生労働省の社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員において、2016年より介護人材の機能とキャリアパスについて検討が進められています。そのうち、ファーストステップ研修では【高度な技術を有する介護の実践者としての役割】に繋がる ①ケア領域 【介護職チーム内のサービスをマネジメントする役割】の基礎的知識を学ぶ②運営管理基礎領域を学びます。ファーストステップ研修修了後には、認定介護福祉士養成研修へと学びを深めることによって資格取得後のキャリア形成をおこなっていくこととなります。

(※「認定介護福祉士養成研修」の受講に際し、ファーストステップ研修を修了していることで、受験時の試験又はレポート(実施団体により異なる)が免除になります。)

記

1 実施期間

平成29年6月10日(土)から平成30年2月10日(土)まで(全15回)
9:30~16:30(受付9:00~) ※終了時間は科目により変動いたします

2 会 場

茨城県総合福祉会館 4階 大 又は 中研修室

3 講義内容

14科目 合計232時間(演習116時間 通信116時間)(2面参照)

※科目ごとに事前課題、事後課題がございます。(カリキュラムにて日程等ご確認ください。)

4 受講対象者および定員

①介護福祉士初任者研修修了者、介護福祉士基本研修修了者(平成28年度~名称変更)

②受講対象者は、介護福祉士として2年以上実務に従事した経験を有する者。

※現在在職中であることが望ましい。定員は受講料の入金確認後、先着25名。

5 受講料

日本介護福祉士会会員 全領域8万円 / 非会員 全領域12万円

※注意:キャンセル等による受講料の返金はいたしません。

※受講料は分割でもお受けいたします。(ご相談ください。)

(1)一括払い (2)2分割払い (3)領域ごと分割払い(I・II・III)

6 修了証明書の交付

履修科目(領域I・II・III 232時間)を全て修了した受講者に対して、

「ファーストステップ研修修了証明書」を交付いたします。

(受講開始日より3年以内にスクーリングの全日程を終了することが修了認定の条件となります。)

7 申込方法

① 申込書（4面）に必要事項を記入し事務局へFAX又は郵送して下さい。

・FAX送付先：029-353-7246

・郵送先：〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918番地

茨城県総合福祉会館 5階 （一社）茨城県介護福祉士会宛

② 申込後、受講料を申込者氏名で下記の指定口座にお振り込みください。

※入金された方から、受講決定となります。

振込先 常陽銀行 本店営業部 普通 1633230 口座名義人 一般社団法人 茨城県介護福祉士会 会長 沼田正人

入金を確認後、6/1迄に受講票と事前課題をお送りします。

8 その他

※ファーストステップ研修申し込み時点で介護福祉士基本研修を受講されていない方へ
平成29年度介護福祉士基本研修の開催要綱をHPへ掲載しています。御確認の上、
ファーストステップ研修受講と併せて受講してください。

※平成29年度介護福祉士基本講習 4日目は6月11日（日）となり、前日10日から
ファーストステップ研修が始まっていますが、5月13日から始まる介護福祉士基本講習を
受講されていれば、受講条件を満たします。

【問い合わせ先】

一般社団法人茨城県介護福祉士会 事務局 瀬尾

〒310-0851

茨城県水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館5階

☎ : 029-353-7244（月・木曜日）

FAX : 029-353-7246

送信先 : 茨城県介護福祉士会 FAX 029-353-7246

平成29年度ファーストステップ研修受講申込書

ふりがな			性別
氏名			男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日		
会員(公益社団法人 日本介護福祉士会会員No.)・非会員			
自宅	〒 -		
	携帯番号 -		
初任者研修	修了(年度) 未修了		
受講票送付先	※郵送でお送りいたします		
	住所		
勤務先	勤務先名		
	連絡先電話		
	連絡先FAX		
	担当者名		

※受講希望の下記領域へ○印を付し、お申込みください。

ファーストステップ研修の領域および時間数について

領域	総時間	科目名	時間数(うち通信)	
「ケア」領域	88 時間	(1)利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	16	(8)
		(2)介護職の倫理の実践的理解と展開	16	(8)
		(3)コミュニケーション技術の応用的な展開①	16	(8)
		(4)コミュニケーション技術の応用的な展開②	16	(8)
		(5)ケア場面での気づきと助言	24	(12)
「連携」領域	48 時間	(6)家族や地域の支援力の活用と強化	16	(8)
		(7)職種間連携の実践的展開	16	(8)
		(8)観察・記録の的確性とチームケアへの展開	16	(8)
「運営管理基礎」領域	80 時間	(9)チームのまとめ役としてのリーダーシップ	16	(8)
		(10)セーフティマネジメント	16	(8)
		(11)問題解決のための思考法	16	(8)
		(12)介護職の健康・ストレスの管理	16	(8)
		(13)自職場の分析	16	(8)
総合評価	16 時間	(14)総合評価	16	(8)
合 計			232	(116)